

「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(第2次)」  
令和2年度年次報告【機関別】の作成方針

地震火山観測研究計画部会では、「災害の軽減のための地震火山観測研究計画(第2次)」の進捗状況の把握のため、実施機関別に実施計画(個別課題)に基づく成果等の報告を依頼し、それを取りまとめて年次報告【機関別】及び年次報告【成果の概要】を作成することとしている。

本年度の年次報告【機関別】は、以下の手順でとりまとめる。

1. 報告の様式

例年と同様の様式を用いる。

報告を求める内容：

- ・令和2年度の成果の概要
- ・令和2年度の成果に関連の深いもので、令和2年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)
- ・令和3年度実施計画の概要

2. 報告の方法

オンライン入力システムを用いる。

3. 日程(案)

令和2年9月 地震火山部会(第37回)

令和2年度年次報告【機関別】のとりまとめについて検討

～1月中旬頃 オンライン入力システムの準備

(地震・火山噴火予知研究協議会に依頼)

令和3年1月下旬頃 各機関に年次報告作成の依頼

2月中旬～2月下旬 締め切り

(3月 令和2年度成果報告シンポジウム)

4～5月 地震火山観測研究計画部会

令和2年度年次報告【機関別】のとりまとめ

8～9月 地震火山観測研究計画部会

令和2年度年次報告【成果の概要】のとりまとめ